

台風第15号による菊川の出水状況

令和7年12月24日

国土交通省 中部地方整備局
浜松河川国道事務所

令和7年9月5日 台風第15号による菊川の出水状況 【第二報】



菊川 加茂観測所の状況（平常時）



菊川 加茂観測所の状況（9月5日 14時頃）

中部地方整備局
浜松河川国道事務所

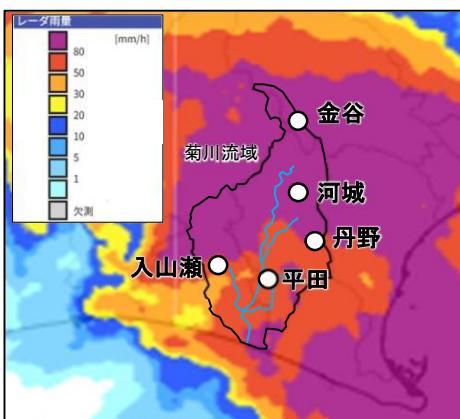
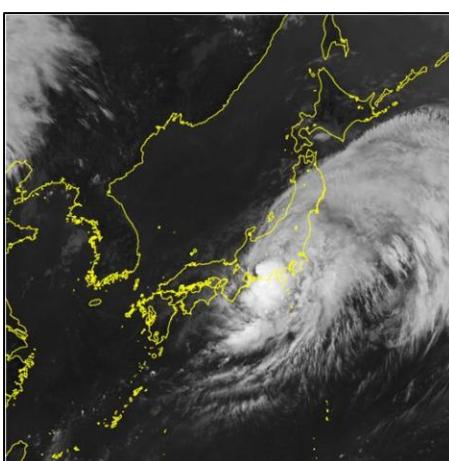
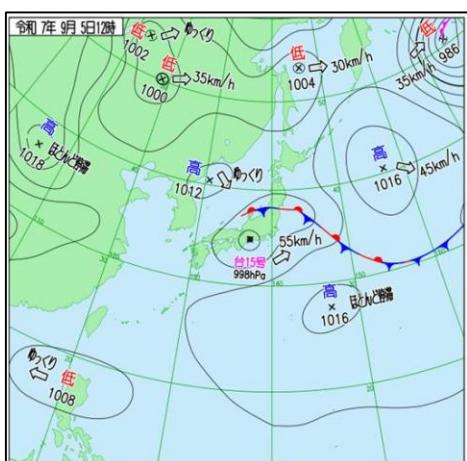
注：本資料は速報として取りまとめたもので、後日一部訂正や追加をすることあります。

令和7年9月5日台風第15号 菊川の雨量状況

■ 静岡県では9月5日に台風第15号の影響により激しい豪雨となりました。

■ 菊川流域での降雨量は、以下を記録しました。

- ・金谷観測所で総雨量 248mm(時間最大108mm/h)、河城観測所で総雨量 178mm(時間最大84mm/h)
- ・丹野観測所で総雨量 167mm(時間最大73mm/h)、平田観測所で総雨量 164mm(時間最大72mm/h)
- ・入山瀬観測所で総雨量 189mm(時間最大77mm/h)



主な地点の降水量

観測値は速報値 9月4日21時～9月5日15時

水系名	河川名	雨量観測所 (国)	総雨量 (mm)	時間最大 (mm/h)
菊川	菊川	金谷	248	108
		河城	178	84
	菊川、牛淵川	平田	164	72
	丹野川、牛淵川	丹野	167	73
	下小笠川	入山瀬	189	77

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

令和7年9月5日台風第15号 菊川の水位状況

■ 菊川水系では、下表の菊川の加茂観測所、牛淵川の横地観測所で氾濫危険水位を超過、菊川の嶺田観測所で避難判断水位を超過、下小笠川の川久保観測所で氾濫注意水位を超過しました。



〈水防団待機水位を超過した観測所〉

河川名	観測所名	今回 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
きくがわ 菊川	かも 加茂	9/5 14:00 4.25	1.50	2.50	3.20	3.50	5.94
	みねだ 嶺田	9/5 15:00 4.54	2.00	4.30	— (水防警報観測所のため設定無し)	—	5.79
うしぶちがわ 牛淵川	よこち 横地	9/5 13:30 3.21	1.80	2.10	2.30	2.30	4.06
	どうやま 堂山	9/5 14:20 4.36	3.10	4.60	4.90	5.30	5.86
しもおがさがわ 下小笠川	かわくぼ 川久保	9/5 13:10 2.53	1.40	2.00	3.00	3.30	—

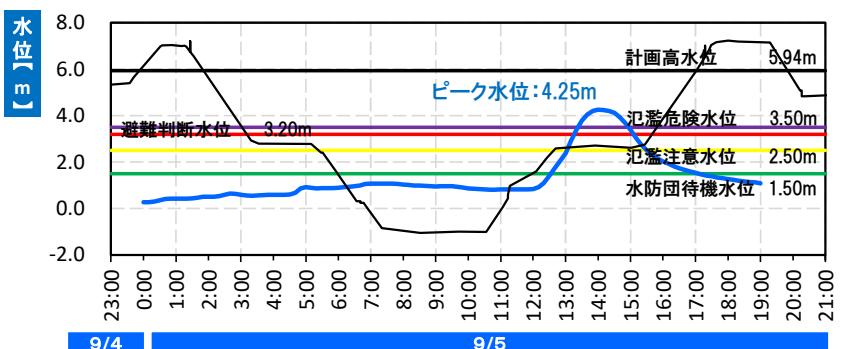
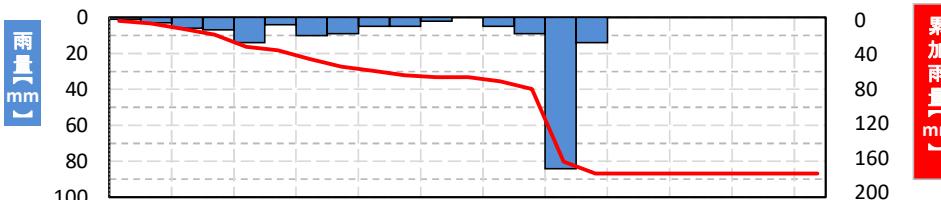


令和7年9月5日台風第15号 菊川の水位状況

■ 菊川の加茂観測所、牛淵川の横地観測所で氾濫危険水位を超過しました。

菊川

雨量観測所
かわしろ
河城



雨量の凡例

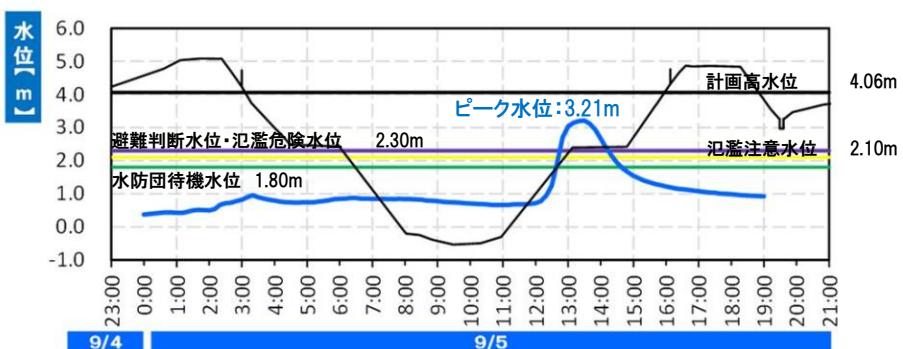
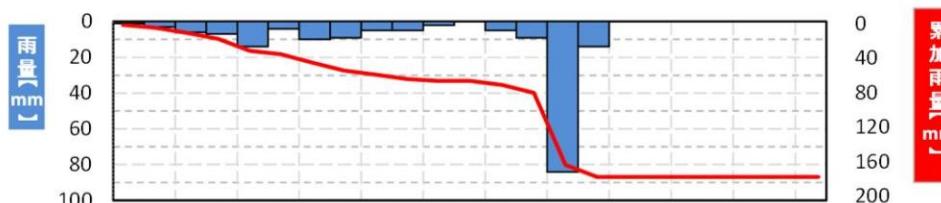
時間雨量
累加雨量

水位の凡例

時刻水位
計画高水位
氾濫危険水位
避難判断水位
氾濫注意水位
水防団待機水位

牛淵川

雨量観測所
かわしろ
河城

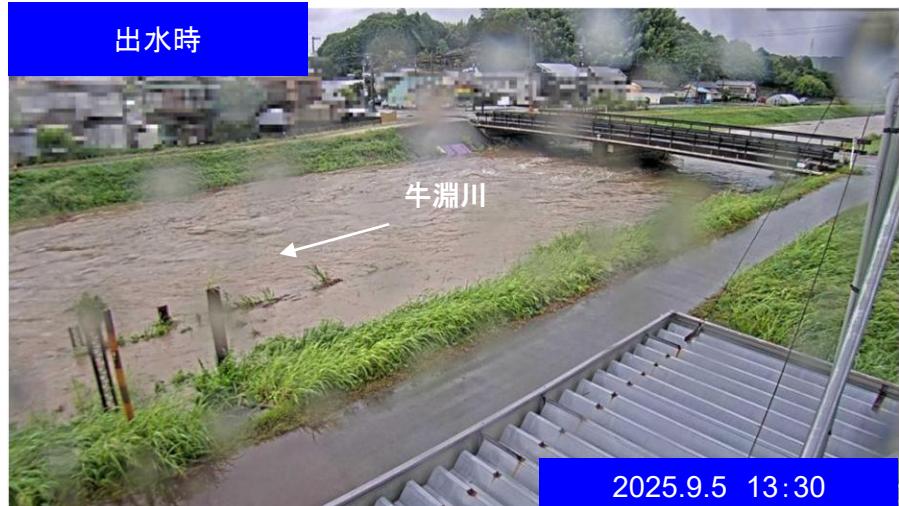


水位観測所付近の平常時と出水時の比較

■ 菊川 加茂観測所付近



■ 牛淵川 横地観測所付近



直轄河川管理施設の稼働状況(9/5)

- 浜松河川国道事務所が管理する黒沢川排水機場、江川救急内水排水機場を稼働させました。
- 今回の総排水量は約113,880m³(25メートルプール約380個分)でした。



◆位置図



【排水機場稼働状況】

■ 黒沢川排水機場

- ・1号～2号 : 2時間45分
- ・総排水量 : 45,000m³

■ 江川救急内水排水機場

- ・1号～6号 : 4時間22分
- ・総排水量 : 68,880m³

【樋門樋管操作状況】

施設名	全閉時間
吉場樋管	2:40
高橋樋管	2:05
高田樋管	2:50
土橋樋管	0:35
堂山排水樋管	3:21
嶺田悪水樋管	1:16

※操作人が出動するも、
操作基準に達しなかった箇所: 16箇所



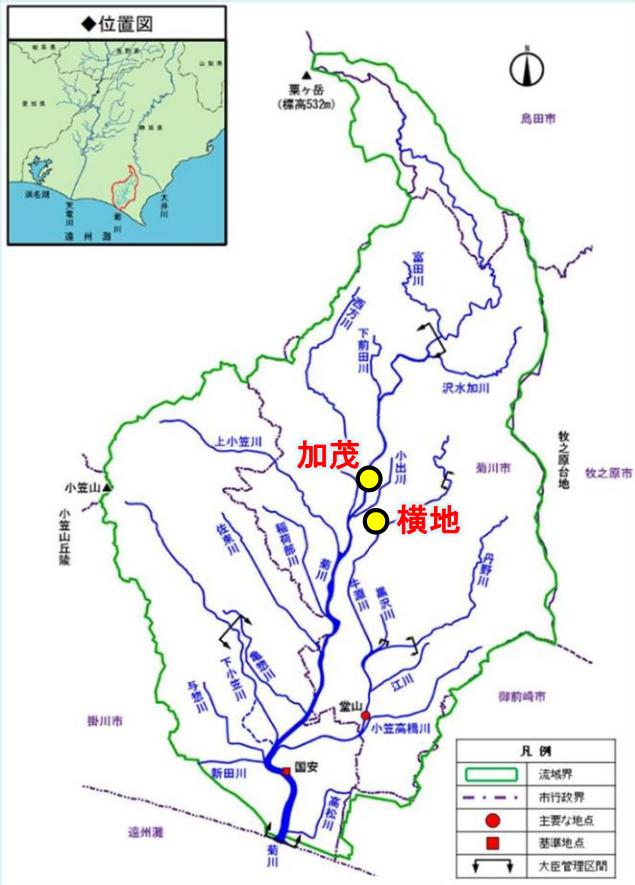
黒沢川排水機場



江川救急内水排水機場

出水時の対応状況

■ 今回の出水において、流量観測コンサルタント、河川管理者など、多くの機関が連携し、出水対応を実施しました。



出水時巡回の状況



菊川 加茂水位観測所付近



牛淵川 横地水位観測所付近

流量観測の実施状況



菊川 加茂水位観測所付近



牛淵川 横地水位観測所付近

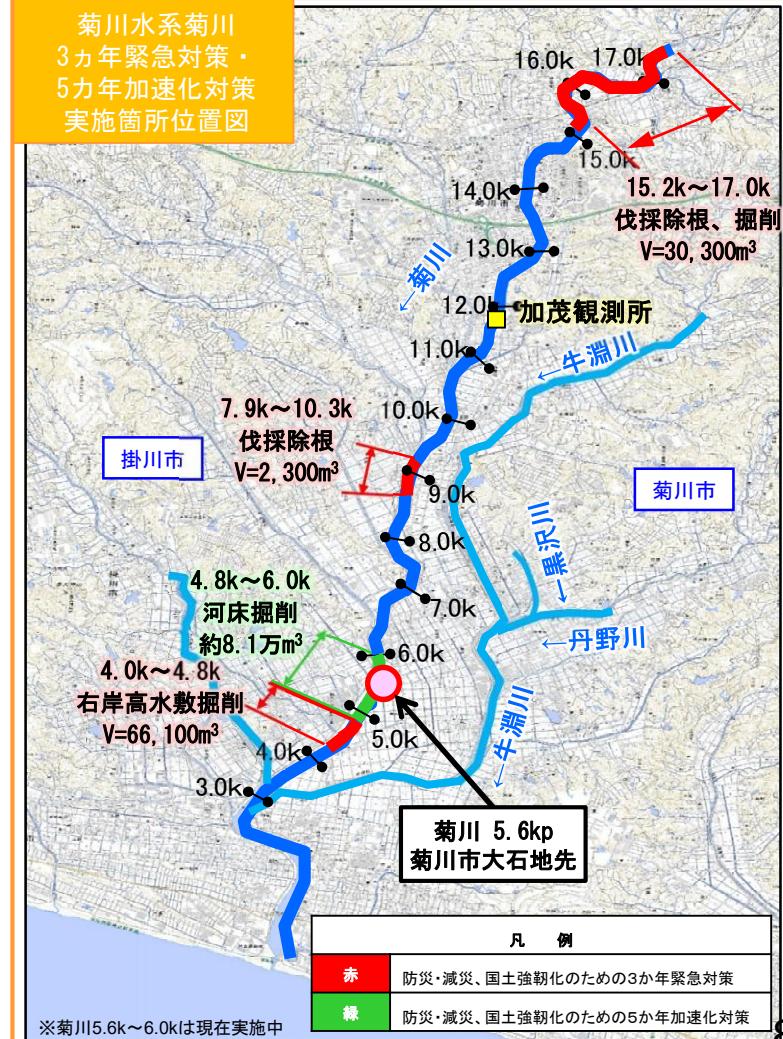
【菊川水系菊川】3ヵ年緊急対策・5ヵ年加速化対策による事業効果

- 菊川では、「防災・減災、国土強靭化のための3ヵ年緊急対策」、「防災・減災、国土強靭化のための5ヵ年加速化対策」等による河道掘削を実施してきました。
- 今回の降雨では、河道掘削等の整備により、菊川市大石地先(菊川5.6k付近)の河川水位を約1.3m低下させました。

河床掘削による流下能力の向上【菊川4.0k施工状況】



菊川水系菊川
3ヵ年緊急対策・
5ヵ年加速化対策
実施箇所位置図



対策後の効果（水位低減効果）

菊川市大石地先
(菊川5.6km付近)



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

【菊川水系牛淵川】3ヵ年緊急対策・災害対策等緊急事業推進費による事業効果

- 牛淵川ではR1.10月の台風19号を契機とした災害対策等緊急事業推進費や「防災・減災、国土強靭化のための3ヵ年緊急対策」により河道掘削等を実施してきました。
- 今回の降雨では、河道掘削等の整備により菊川市横地地先(牛淵川8.8kp)の河川水位を約0.3m低下させ、計画高水位(H.W.L.)の超過を回避しました。

河床掘削による流下能力の向上

【牛淵川9.0k施工状況】



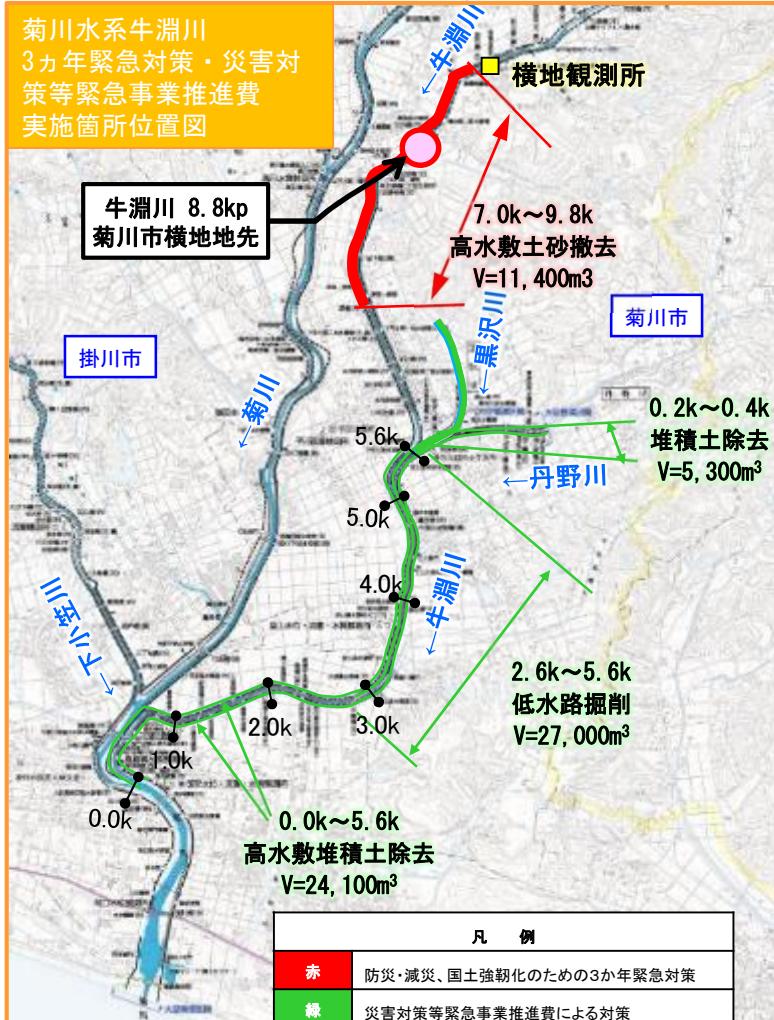
対策後の効果（水位低減効果）

菊川市横地地先
(牛淵川8.8km付近)



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

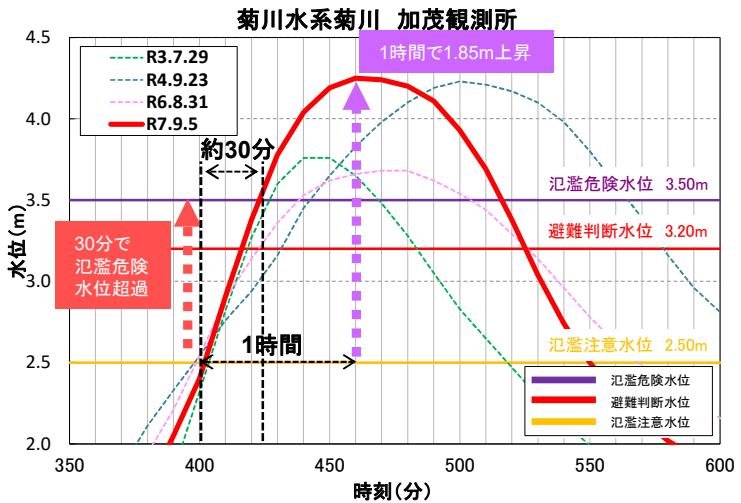
菊川水系牛淵川
3ヵ年緊急対策・災害対策等緊急事業推進費
実施箇所位置図



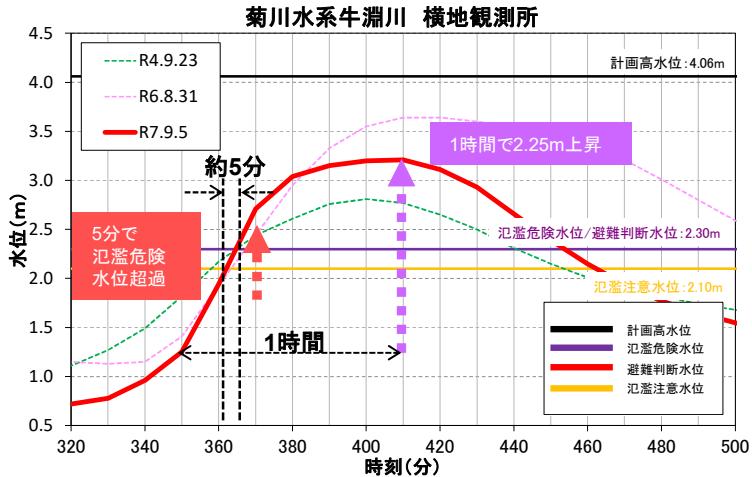
令和7年9月5日台風第15号の水位の状況

- 菊川の加茂観測所では、1時間で1.85m上昇、牛淵川の横地観測所では、1時間で2.25m水位が上昇しました。
- 特に今回の台風は、氾濫注意水位から氾濫危険水位までの水位上昇速度が速く、加茂観測所では約30分、横地観測所では約5分で氾濫危険水位を超過しました。

加茂観測所



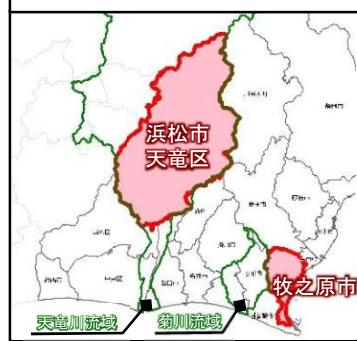
横地観測所



国土交通省による支援状況

- 今回の台風第15号では、牧之原市(今回の台風で竜巻が発生して停電している地域:榛原文化センター)に、電力を送る支援を行いました。
- また、令和7年8月16日～17日に発生した記録的短時間降雨で浸水被害が発生した浜松市天竜区に対し、今回の台風第15号では排水ポンプ車を派遣しました。

◆位置図



牧之原市への電力供給状況(榛原文化センター)



浜松市天竜区への排水ポンプ車の派遣

